



2日間にわたり、予算議案などについて各会派を代表して5人の議員が質疑を行いました。その一部をご紹介します(詳しくは市議会ホームページの「議会中継(録画放映)」をご覧ください)。

自由民主党千葉市議会議員団

令和4年度予算に、市民生活の向上に向けた取り組みをどのように反映したのか

問 新型コロナウイルス感染症が収束せず、その影響に苦しむ市民・事業者が多くある中、市民生活の向上に向け、どのように取り組むのか。

答 新型コロナウイルス感染症対策として、軽症者向け宿泊療養施設の確保や、中小企業者向けの支援金支給などの事業継続支援を行う。また、新病院の整備や、児童相談所の2所化体制を開始するほか、経済活性化や生産性の向上に資する幹線道路の整備に取り組む。

今後の清掃工場運用体制に関する考え方は

問 新港清掃工場と北清掃工場の老朽化が進んでいるが、今後の運用体制の考え方は。

答 現在、旧北谷津清掃工場用地を活用して、令和8年度の稼働開始を目指し、新清掃工場の整備を進めている。稼働後は、新港清掃工場のリニューアルに着手し、13年度の稼働を目指す。このため、8年度から12年度までは新清掃工場と北清掃工場、13年度以降は当面、新清掃工場と新港清掃工場の2工場体制を考えている。

三須 和夫



議会中継(録画放映)

未来立憲民主ちば

地域公共交通計画の目標達成に向けた具体的な取り組みは

問 「公共交通の持続可能性向上」や「身近な移動手段の確保」等の目標達成に向けた具体的な取り組みを伺う。

答 路線バス運行情報のオープンデータ化支援や自動運転等の技術革新を取り込んだ交通体系の検討のほか、公共交通不便地域への新たな地域交通の導入に向け、長期の社会実験に着手し、持続性等の検証を行う。また、スポット的にグリーンスローモビリティ^{*1}導入の社会実験を実施する。

加曾利貝塚新博物館のコンセプトと今後の整備スケジュールは

問 特別史跡加曾利貝塚の魅力を向上するために新博物館で展開される事業に大きな期待を持っているが、新博物館のコンセプトと整備スケジュールを伺う。

答 史跡全体を展示物とするこれまでの理念を継承し、「生きている縄文 学び、体験し、考える それは未来への道しるべ」をコンセプトに、新博物館と史跡の双方で縄文を体感できる環境の整備を令和9年秋の開館を目指し進める。

川合 隆史



議会中継(録画放映)

予算審査特別委員会

意見表明

予算案について会派の見解を表明!

3月16日の予算審査特別委員会の採決の前に、会派を代表して6人の議員が、それぞれ令和4年度予算案に賛成・反対の立場から意見表明を行いました。その概要をご紹介します。

賛成 自由民主党千葉市議会議員団

市民ニーズを踏まえた取り組みを確認

コロナ対策として、感染者への対応や生活困窮者向けの自立・就労等の取り組み強化、地域経済の回復に向けた取り組み等が図られています。また、地域包括ケアシステムの構築・強化や新病院整備、児童相談所の2所化体制による児童虐待防止対策の強化等、市民ニーズを踏まえた会派の要望が各分野に盛り込まれていることが確認できました。コロナによる厳しい状況は続きますが、より豊かな暮らしの実現に向けて努力をお願いします。

賛成 公明党千葉市議会議員団

市民生活向上とまちづくりへの取り組みを評価

新庁舎整備等がピークを迎えるなど財政は予断を許しませんが、コロナ対策や防災対策の強化などの市民生活向上や、地域経済の活性化や都市の魅力づくりなどのまちづくりへの取り組みも確認できました。また、会派要望に対する一定の取り組みも認められ、評価します。コロナ対策や厳しい財政状況が続く中、人口減少、超高齢社会を見据え、誰もが住み続けたいと思える千葉市を目指して、市民生活向上に取り組みされるよう要望します。

賛成 未来立憲民主ちば

財政健全化路線と未来への投資のバランスを確認

財政健全化路線は維持しつつ、未来をつくる投資がしっかりと行われているほか、さらなる市民生活の向上に向けバランスのとれた予算となっていることを確認しました。ICT化による市民の利便性向上や地域の安全対策強化など、会派が要望している施策も概ね反映されています。将来負担とのバランスを配慮しつつ、未来への投資を積極的に「安心を配して住み続けたいまち」を目指し、市政運営にあたるようお願いします。

賛成 千葉市議会自由民主党・無所属の会

未来を見据えた取り組みを評価

本市の魅力や地域資源を活かしたまちづくりの推進、防災体制・災害対策の強化、コロナ禍における取り組みなど、一定の評価ができます。さまざまな支援策については、自立した個人の義務と創意工夫、自由な選択、他者への尊重と寛容、公平性が重要であるとの観点をもって対応して頂きたいと思えます。財政は、今後も厳しい状況が見込まれるため、事業費の圧縮や業務の合理化・効率化などの行政改革とあわせて取り組みをお願いします。

反対 日本共産党千葉市議会議員団

福祉を削る予算であり、コロナ対策等も不十分

住民福祉増進の視点に欠け、真に支援が必要な福祉を削る予算です。大型開発に多額の予算を計上する一方、コロナ対策予算などが不十分なほか、国民健康保険料の引き上げや子ども医療費助成制度の保険調剤薬局窓口の自己負担の継続など市民に負担を押し付ける予算になっているため、反対します。大型開発は緊急性、必要性の視点から大胆に見直し、財源をコロナ対策や市民生活、福祉の向上に振り向けることを強く求めます。

賛成 市民ネットワーク

コロナ対応や持続可能なまちづくり事業を評価

コロナ対応として、自宅療養者支援に加え、中小企業者事業継続支援など地域経済の活性化に取り組むとともに、地域包括ケアシステム強化や多様な学びの場の確保、脱炭素社会に向けた費用助成等、持続可能なまちづくりに向けた事業が拡充され、会派要望も反映されたことを評価します。引き続き財政健全化へ取り組むこと、また、感染症の動向に臨機応変に対応しながら、誰一人として市民を置き去りにしない市政運営を要望します。

常任委員会

総務委員会

議案 6件

公文書管理条例検討委員会の設置理由は

問 現在本市では公文書の管理規則や取扱規程が定められているが、検討委員会を設置して条例の制定を検討する必要があるのか。

答 条例制定により、公文書が市民共有の知的資源であるということを確認することができる。また、公文書の作成・保存・廃棄までのライフサイクルを通じ、一元的に条例で規定することで、より適切な管理を行うことができることから、条例制定に向け委員会を設置し、検討を行っていく。

保健消防委員会

議案 9件 発議 1件 陳情 1件

家計急変世帯への給付金制度の周知徹底を

問 新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変した世帯や住民税非課税世帯に、給付金を支給する制度が創設されたが、家計急変世帯からの申請が想定より大幅に少ない。周知が不足しているのではないのか。

答 駅や商業施設等へのポスターの掲示のほか、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給決定世帯など、対象となり得る方へのプッシュ型通知による周知等を検討している。

環境経済委員会

議案 5件 請願 2件

本市の畜産業の実態と今後の支援策は

問 畜産農家の周囲に住宅が増え、においや汚水等の苦情が多くなってきているが、元々の畜産農家や畜産業を守る取り組みを伺う。

答 本市の畜産業のピークは、昭和55年頃で、酪農家が200戸程度あったが、令和3年では、1戸当たりの飼養頭数は増えているものの、酪農家が23戸、養鶏農家が8戸である。飼養頭数を増やしていく農家への支援を行うとともに、環境対策についてもしっかり取り組んでいく。

教育未来委員会

議案 5件 請願 2件

保育士等の賃金増が確実に実施されるよう対策を

問 保育士等の処遇改善のため、1人当たり月額9,000円の賃金引上げ相当額を民間保育園等に補助するが、保育士等の賃金増加が確実に実施されるのか。対策を伺う。

答 補助金をどのように分配するかは、各事業者の判断によるが、補助金は賃金改善と、これに伴い増加する法定福利費等の事業者負担分に全額充当しなければならず、事業計画書と事業実績報告書で市が確認することとなっている。

都市建設委員会

議案 11件

JR千葉駅から来街者を街中へ引き込む魅力の創出を

問 来街者が駅から街中へ行きたいと思わせるような仕掛けが必要ではないか。

答 同駅東口周辺区域において、建物の低層階に住宅等の建築を制限することにより、さまざまな店舗の配置を誘導する。また、歩行者にとって居心地が良い空間を創出するため、建物の外壁から道路境界線まで一定の距離を空け、道路と敷地を一体的に活用できるようにすることなどで、恒常的ににぎわいを創出したい。

会派等

●議員定数50人(令和4年4月7日現在)

◆自由民主党千葉市議会議員団13人
◆日本共産党千葉市議会議員団6人

◆未来立憲民主ちば11人
◆市民ネットワーク3人

◆公明党千葉市議会議員団8人
◆無所属3人

◆千葉市議会自由民主党・無所属の会6人

公明党千葉市議会議員団

死亡に伴う手続きを支援する「おくやみコーナー」の全区役所への設置について

問 「おくやみコーナー」は、会派として要望し、昨年度から、緑区でモデル事業が実施されているが、全区役所への設置時期や体制を伺う。

答 5月下旬に、各区役所へ専任職員を2名ずつ配置し、開設を予定している。ご遺族の負担軽減につなげるため、事業の改善を図りつつ、ご遺族に寄り添った丁寧な対応を行いたい。

デジタルデバイド^{**2}解消に向けた令和4年度の取り組みについて

問 スマホ等デジタル機器の扱いに不慣れた市民に対する支援やサポート体制を伺う。

答 スマートフォン講座やLINE講座等に加え、スマホを使った災害情報の取得方法等の講座を新設するほか、スマートフォン相談員を養成する。また、マイナポイント第2弾に合わせ、マイナポイントカード出張申請窓口の実施回数を増やす。

酒井 伸二



議会中継(録画放映)



千葉市議会自由民主党・無所属の会

本市が担う経済安全保障の役割と考え方は

問 米国と中国の覇権争いやロシアのウクライナ侵攻など、地政学リスク^{**3}に対応するため、国は経済安全保障推進法案を閣議決定したが、本市が担う経済安全保障の役割と考え方を伺う。

答 本市所在の先端技術の研究開発企業等への影響も懸念されるため、情報収集に努める。

子育て世帯臨時特別給付金における所得制限を撤廃するべきでは

問 同じ自治体に住む子どもたちを差別することになるため、所得制限は撤廃すべきでは。

答 所得制限の撤廃には多額の経費が必要となり、限られた財源を、感染症対策のさらなる強化などに活用する必要があるため、国が示す所得制限限度額以上の方への給付は考えていない。

阿部 智



議会中継(録画放映)



日本共産党千葉市議会議員団

子どもの命の軽重は人数で変わるものではない。命を守るため柔軟な通学路指定を

問 通学児童数延40人以上で指定する基準は適切なのか。40人でも10人でも命の重さは変わらない。1人でも命を守る視点を持つべきでは。

答 児童数と距離による基準は必要と考えるが、命を守る視点から、実情に応じ、基準外でも、安全性を確認した上で指定している。

新型コロナワクチン3回目接種へ集団接種会場増設等あらゆる可能性を追求すべき

問 今の接種体制のままでは、3回目接種完了に3か月以上かかる。早期接種の方策を伺う。

答 3回目接種券を前倒し発送するとともに、集団接種会場の予約枠も十分に確保し、すぐに予約できる状況である。接種動員に取り組むとともに国の動向を注視し、適切に対応する。

野本 信正



議会中継(録画放映)

